

# あしあと

楽しかったイベント、みんな笑顔! (10月~12月)



古墳でお月見

10月4日(土)



秋の夜空を望遠鏡で観察

歴史散歩

10月11日(日)



郡山市内の古墳を見学しました。

古墳祭り

10月24日(土)  
10月25日(日)



干し柿を作ろう  
11月14日(土)



干し柿は秋の風物詩です。

わら細工に挑戦  
12月6日(日)



「わらじ作り」って  
むずかしそう…。

わらじはうまくできたかな?



お知らせ

INFORMATION



体験学習のご案内

たいけんがくしゅうのごあんない

「古代の衣装を着てみよう」に  
古墳時代の衣装が加わりました。



冬のメニュー

(1月~3月)  
・アンギン編み  
・絵馬をつくろう



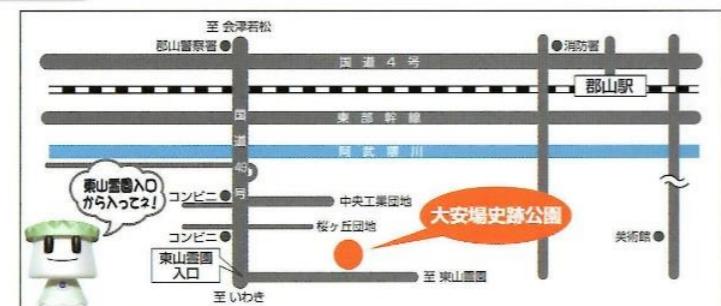
アンギン編み

古墳時代の衣装

大安場史跡公園

発行:平成22年1月30日

住所:福島県郡山市田村町大善寺字大安場160番地  
電話:024-965-1088 FAX:024-965-1090  
URL:<http://www.bunka-manabi.or.jp/oyasuba>  
Mail:[oyasuba@bunka-manabi.or.jp](mailto:oyasuba@bunka-manabi.or.jp)  
休館日:月曜日(月曜日が祝日のときは次の休日でない日)  
年末年始(12月28日~1月4日)



紙ヘルサイクル可

適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙と  
環境にやさしい大豆油インキを使用しています。



第3号



冬も大安場は  
楽しさいっぱい!!  
遊びに来てね~!!

展示会「田村町の遺跡一城の生活 村のくらし」開催中

1月16日(土)~2月14日(日)

中世の終わりごろに地域の最高レベルの生活をしていた守山城に  
住んだ人と、庶民のくらしを比べてみよう。



城の生活



展示会の様子



守山城の石垣

大人気!! 古代食体験

2月21日(日)  
午前10時~12時

今年度11回目の古代食体験を実施します。  
いつも満員早めに申し込んでね。

- 募集人数:30人
- 受付:平成22年2月5日(金)より電話でお問い合わせください。



マコモダケの試食(11月)

企画展「古代の陶器展」

2月27日(土)~3月28日(日)

古墳時代に朝鮮半島から硬い須恵器と呼ばれる焼き物がもたらされました。これが、ベースになって陶器が生まれました。現在の焼き物のルーツ、古代の陶器を探ります。

今も使われている  
「陶器」の歴史を  
勉強しましょ。





# 古墳ズームアップ



大安場1号墳は、4世紀につくられた東北地方最大の前方後方墳です。一段高い後方部というところで古墳の主が埋葬された痕跡がみつかりました。副葬品の配置からどのように埋葬されていたかを考えてみましょう。



展示室に復元された棺

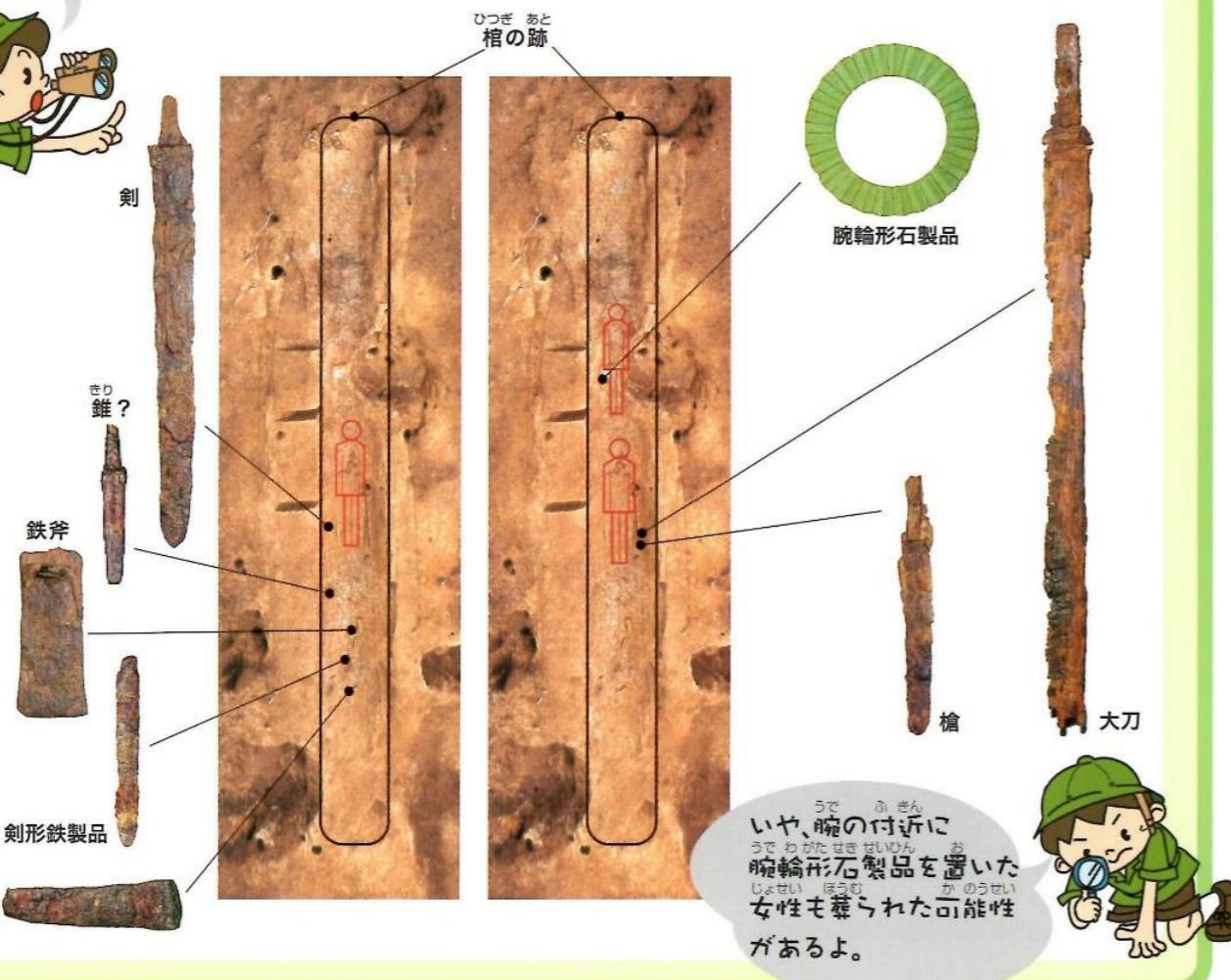
棺の長さは約9m  
幅は約1mと考えられます。



断面が「U」の字に窪んでいるところが丸太で作られた棺の底で、副葬品だけが残っていました。



剣と槍・太刀の間が開いているので、男性が一人葬られたようだね。



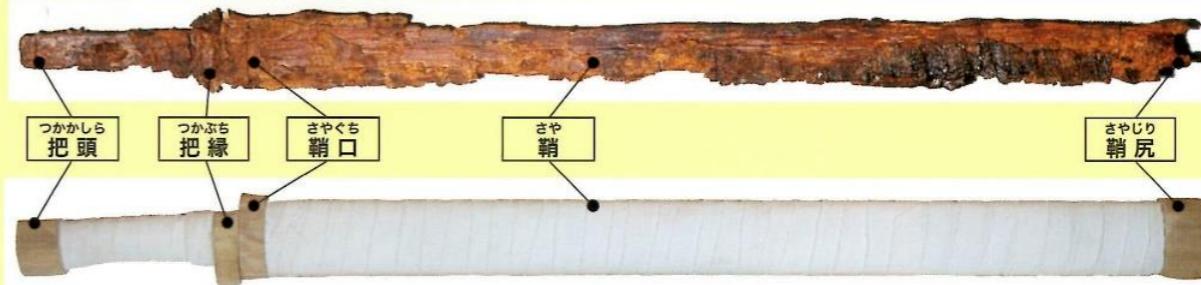
## クローズアップ

大刀

ガイダンス施設の展示品の中から、今回は大安場1号墳で出土した大刀を紹介します。平安時代以降の反りをもった日本刀を「太刀(たち)」と言いますが、古墳などから出土する古い直刀は、同じ呼び方で「大刀」と書きます。この大刀は、古墳の主を葬るときに、腕輪形石製品などとともに納められた副葬品です。現存している長さは79.4cmで、鞘などの木質部分が非常に良く残っています。電子顕微鏡で材質を観察した結果、鞘が針葉樹(スギ)で、鞘口と把縁には広葉樹(カエデ?)を加工した部品をはめ込んでいることが分かりました。鞘と把の部分に絹の布を巻き、おごそかに棺の中に納めたようです。大安場1号墳の大刀は、木質が腐ってしまうことの多い古墳時代前期の大刀の中で、細部の構造が分かるものとして、全国的にも貴重な例です。

### 出土品

※電子顕微鏡での観察と分析は、財団法人福島県文化振興事業団の小林 啓さんと東北芸術工科大学の米村祥央先生にお願いしました。



### 復元品



ふとしたきっかけで始めたボランティアの活動が、今では自身のライフワークとなっています。



歴史的スポットの良さを伝えるため、お客様の満足を第一に考え日々知識研鑽に努めています。一方では、来館者からの質問に赤面しながら毎日新しい発見もしています。大安場史跡公園は、ひとたび足を踏み入れると往時をしのんで街とは異なる空気が感じられます。郡山にはよく歴史がないという人がいますが、ここに来れば、早い時代から人が住み、各地と盛んに交流していたあしあとが見受けられ、古代へタイムスリップし不思議さと幻想に魅了されて、ついには虜になってしまこと間違いないです。この誇りある古里の歴史的遺産を、連綿と受け継いでいかなければならないと思っている一人であります。

次の世代を担う子供たちへのすてきな贈り物が沢山ありますので、ご家族、友人、知人等をお誘いの上、自分の目で確かめに一度来てみせ！